

ASM 勉強会 確認テスト

1 確認テスト実施要領

目的

【主目的】

1. 勉強会の効果測定
2. 勉強会の内容の定着

【副次的目的】

- ・社員ごとの勉強会への取り組み具合の把握

達成すべき目標

- ・勉強会の内容の定着
- ・アンケートでの情報収集の精度向上

確認テスト 概要

- ・勉強会で学ぶ内容についてのみ出題する。
- ・全 5 問（内、四肢択一式 2 問、多肢選択式 3 問）
- ・予め、勉強会後に確認テストを実施する旨を告知しておく。
- ・勉強会後にその場で Google フォームから回答。

2. 収集情報の管理

アンケート実施要領

【回答の分析ポイント】

確認テストの得点から以下のことを分析する。

- ・各社員の勉強会への取り組み
- ・勉強会の内容の定着率把握
- ・部門ごとのセキュリティ理解度

3. 評価基準

社員ごとに確認テストの点数によるアンケートの回答への重みづけを行う。

- ・全5問（各20点、100点満点）
- ・アンケートへの重みづけは5段階で行う。（最大5）

【点数ごとの重みの設定例】

- ・0～20点…重み1
- ・21～40点…重み2
- ・41～60点…重み3
- ・61～80点…重み4
- ・81～100点…重み5

また、うち2問の四肢択一問題については基本的なセキュリティの問題とし、これらを間違えた回答者の重みを間違えた問題につき-10点をして算出する。

【データの活用方法】

- ・アンケートでの情報収集の重みづけによる精度向上
- ・教育計画への反映